

大田区区政功労表彰

受賞おめでとうございます

去る3月15日、大田区民プラザで区政に功労のあった方々に対する表彰が行われました。受章された当地区の方々を分野ごとにご紹介します。(敬称略)

自治会・町会(会長・副会長)

金田 克己 福島 政子

細川 榊吉 宅明 伸支郎

保護司 北村 甲子 森元 恵子

消防団員 町田 永司

地区スポーツの集い・優勝旗

青少年対策新井宿地区委員会では、毎年、小学生対象にスポーツの集い(ソフトボール)を開催しています。この大会のための優勝旗を、新井宿地区8自治会・町会から寄贈していただきました。昨年のソフトボール大会は、雨で中止になりましたが、今年はそのチームに渡るの楽しみです。



中庭で輪おどり

新井宿福祉園まつり



華やかな手作りみこし

昨年、11月3日、5回目となりました園祭。恒例と言っても過言ではない町ぐるみの行事のひとつになりました。大人も子供も大きな笑み！楽しいひとときでした。



お香づくり体験コーナーです



利用者の代表が開会宣言



みんな一緒に、綱引き。「せーのー」



利用者さんたちの手作りの作品を売っている販売コーナー



バザー会場も、相変わらず大好評！

編集後記

花の便りもきかれ、学校や職場では新入生や新社会人がスタートします。今回一面では、龍子公園(仮称)をとりあげました。完成の折には、是非一度足を運んでみて下さい。二・三面でとりあげました保育園の園児達も、小学校

入学の期待に胸ふくらませていることでしょう。取材に際して、各保育園の園長先生には、大変お世話になりました。楽しい行事にも参加させて頂きありがとうございました。

(吉村編集委員)

発行 わがまち大田新井宿地区推進委員会
編集 「わがまち新井宿」編集委員会
山王三丁目東自治会 中央四丁目町会
山王三・四丁目自治会 新井宿五丁目町会
山王三丁目町会 新井宿六丁目町会
中央一丁目町会 旧新井宿七丁目町会
……共同編集……

監修 新井宿地区自治会連合会
事務局 大田区新井宿特別出張所
大田区中央4-31-14
3776-5391

わがまち Araijuku 新井宿



「うちゅうのおまつり」
入二小6年 青木 佳美さんの作品

仮称・龍子公園

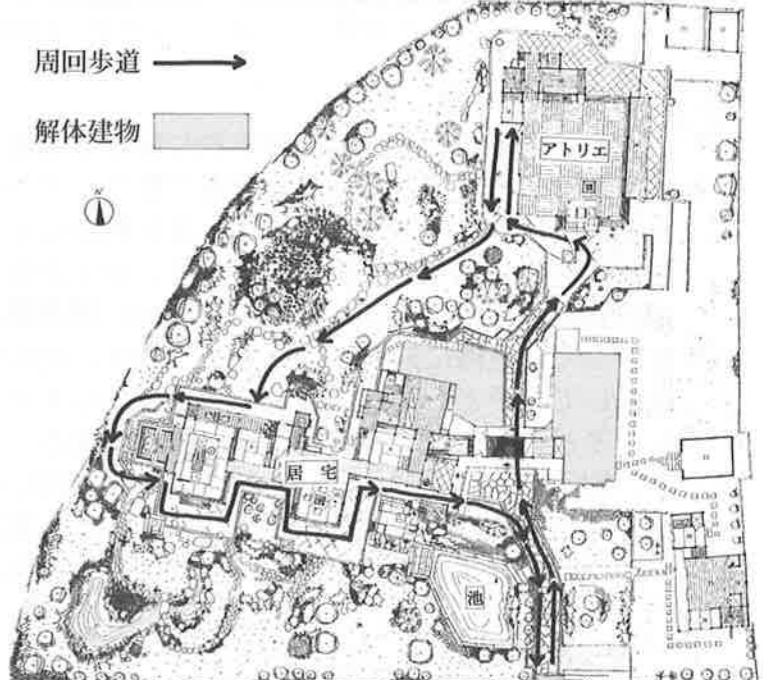
公園平面図

(所在地) 南馬込四丁目49番

高所恐怖症だったと言われた川端龍子画伯が、建築の際には、足場の上で指示するほど、心血を注ぎ、画伯自身の設計により開設された龍子記念館。その記念館に隣接する、画伯のアトリエのある庭園が、(仮称)龍子公園として、平成16年7月に開園の予定となります。※

大田区は、平成4年、川端家からアトリエの寄贈を機に、龍子記念館の来館者に、庭園の一部の公開を行ってまいりました。

庭園は、武蔵野の趣を残し、画伯の気に入った、けやきをはじめ、梅、桜、しい、など、歴史的風土を代表する緑が数多く生い繁っており、保護樹林にも指定されております。今回、居宅と庭園全体の整備を行い、近くにある、龍子児童公園を含め、都市公園として公開されます。



(出所) (株)室内設計研究所「インテリア」第9号1961年、一部修正。



13重の層塔

この庭園は、自然を愛された画伯が、母子草の別名の、ごぎょうから名づけられた「御形荘(ごぎょうそう)」と呼ばれる居宅を中心に、大正9年に作られました。以来、昭和41年4月、画伯が亡くなる直前まで、この地を慈しみながら、文化勲章受章者として、数々の名作を残されました。

終戦3日前の空襲で、庭に爆弾が落ち、その跡にできた池(爆弾散華の池と画伯は命名された)や、珍しい13重の層塔が、すすき、彼岸花、蛍袋、などの山野草と共に庭園にひと際の趣を添えております。

ともあれ、貴重な文化遺産とも言える、(仮称)龍子公園の誕生は、私達地域住民にとって、大きな朗報であり、誇りでもあります。春夏秋冬、散策コースとして、こころよいひと時を過ごされてはいかがでしょうか。

※ 今回整備される公園は、周回歩道を設けた上で、1日3回程度、有料で見学できる予定です。
(平成16年2月現在)

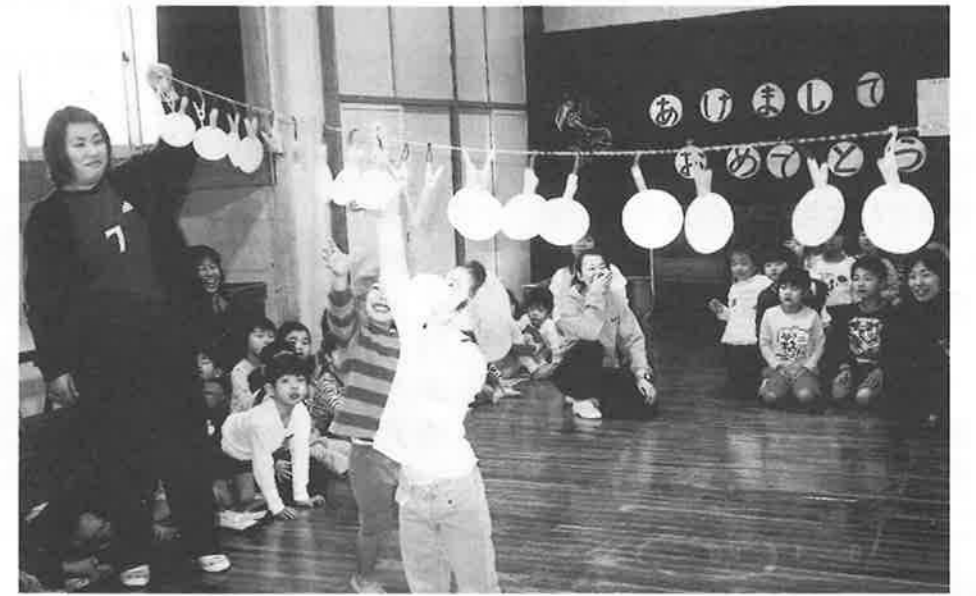


“子ども会” パネル・シアターを見る真剣なまなざし

保育園の一日

朝の始まり、子どもの気分はいつもいろいろ。寝不足だったりちょっと機嫌がブルーだったり、はやばやとパワー全開だったり。一人ひとり違ったリズムで登園してきます。

さあ！保育園の一日のスタートです。園長先生、保育士さん、栄養士さん、看護師さん、調理さん、みんなのチームワークで、すこやかな保育と、親との信頼の絆がつけられます。今回は、地区の三つの保育園を訪ねて、園長先生のお話を聞かせて頂きました。



“新年子ども会” おさるさんになって、バナナとりゲーム

新井宿保育園

大森三中の並び、住宅に囲まれた静かな環境の中にあります。暖かい日には、本門寺公園まで散歩にでかけて、木もれ日の澄んだ空気の中、のびのびと体を動かして遊びます。自然との係わりの中で、豊かに感じる心が生まれてきます。園児の安全管理のために、保育士さんは、携帯電話や防犯ベルを持って、危機に対処しているそうです。地域の大人達も、協力して、子どもたちの安全に目を配らなくてはと感じました。子どもたちは、友達と一緒に遊ぶ場面から、自分の思いや、相手の気持ちを聞くといった、友達付き合いのルールを学んでいきます。保育園の一日の生活の中から園児が互いに学び、明るく成長してくれるように願っています。

保育園とは

保護者が働いていたり病気などのため、家庭でお子さんを保育できない時に、保護者に代わって保育する児童福祉施設です。

大田区の認可保育園に入園できる年齢は、生後43日から小学校就学前までです。詳しくは、保育サービス課入園事務係にお問い合わせください。

登園



おさんぽ



お食事



お昼寝



おやつ



おあそび



お迎え



山王保育園

山王公園の南側の一角にあります。山の脇の坂道を通るたび、子どもの元気な姿を目にして、思わず笑みがこぼれます。子どもをめぐる事件が多発して、やむを得ず、門に鍵が掛けられています。地域にひらかれた保育園、家族だけでなく、地域の方々と手をつなぐ子育て、これが山王保育園のテーマです。

また、核家族化が進むなか、「共に育てる」というもうひとつの問題があります。親も子を育てる中で、成長します。悩んだり、疲れたり、困った時、保育園をたずねて、子育てのプロのアドバイスを受けてみてください。



“餅つき大会” 杵を持つ年長組の誇らしい顔が印象的

入新井保育園

入新井第二小学校に隣接した住宅街の中にあります。正門は表通りから奥まった所にあるためわかりづらいですが、昭和23年開園の歴史ある保育園です。午前8時前から、保護者に付き添われて、1歳児クラスから5歳児クラスの園児が登園してきます。「お母さんバイバイね。早く迎えにきてねー。」と何度も手を振る子や、さっさと荷物を持って部屋に入る子、元気で個性豊かな子がたくさんいます。園長先生は「ひとりひとりの個性をのびし、子どもの心の育ちを大切にしています。」とおっしゃっています。近くの公園や路地裏に散歩に出掛け、地域の方との触れ合いを持っています。また、火・水・木曜日は園庭を開放しています。どうか気軽に立ち寄って下さい。

☆ 保育園では次のような事も、行なっています ☆

- 1 子育て相談 毎週火・木曜日の午後1時～3時。「子育て相談」の看板が設置された保育園にて、行なっています。
- 2 園庭開放 親子が遊べる場として、園庭を開放しています。
- 3 体験保育 子ども同士のふれあいや遊びを、体験できます。詳細は、各保育園まで。